

件名	放射性廃棄物の管理状況（平成21年度第1四半期）
通報日	平成21年8月6日（平成24年8月24日下線部を補正し差し替え）
概要	<p>平成21年度第1四半期（平成21年6月末現在）の放射性廃棄物管理状況は以下の通り。</p> <p>1. 放射性気体廃棄物の放出量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全希ガス：検出限界未満（年間放出管理目標値 $6.7 \times 10^{15} \text{Bq}$） ・よう素133：検出限界未満（年間放出管理目標値 $2.3 \times 10^{11} \text{Bq}$） ・全粒子状物質：検出限界未満 ・トリチウム：$2.4 \times 10^{11} \text{Bq}$（$2.8 \times 10^{11} \text{Bq}$） <p>注）平成21年5月19日から25日の間、7号機排気筒でよう素133が検出されました。これは、復水回収タンク室内に設置されている原子炉給水ポンプシール戻り配管内の空気を抜くための開口部から、復水回収タンク室へよう素133が拡散したものであることが判明しました。7号機排気筒のよう素133の放出量については$1.5 \times 10^6 \text{Bq}$（$2.4 \times 10^6 \text{Bq}$）でした。</p> <p><u>注（）内の数値は、7号機主排気筒放射線モニタサンプリング配管接続部の不具合が見つかったため、測定系への外気の流入量から補正した値である。</u></p> <p>2. 放射性液体廃棄物の放出量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全核種（トリチウムを除く）：検出限界未満（年間放出管理目標値 $2.5 \times 10^{11} \text{Bq}$） ・トリチウム：$1.2 \times 10^{11} \text{Bq}$（年間放出管理目標値 ※） <p>※設置許可申請書において、周辺公衆の線量評価上$2.5 \times 10^{11} \text{Bq}$を用いている。</p> <p>3. 放射性固体廃棄物の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固体廃棄物貯蔵庫ドラム缶保管量：25,332本 （貯蔵設備容量 45,000本） <p>4. 使用済制御棒、使用済樹脂等の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済燃料プール 使用済制御棒：637本 チャンネルボックス等：12,075本 ・タンク等 樹脂等：2,289m^3